

栄養を学びながら、選手として、バドミントン競技で、東北新人シングルス優勝、東北混合ダブルス優勝等の実績のある学生を取材。

トップアスリート
インタビュー



東北学生選手権 優勝アスリート



学びを活かして
競技で実証！

スポーツ栄養学科3年

あずさ
齋藤 梓 さん

東北文教大学山形城北高校卒



① アスリートとして最も大事にしていることは何でしょうか？

謙虚さを忘れずに努力することです。どんな時でも「周りの方のおかげです」と言えるような謙虚さと、どんな時でも努力を続けることを大事にしています。

② 仙台大学に入学してよかったことは何でしょうか？

学業と部活動を両立することができることです。

アスリートとしての競技力を向上させながら、知識も自分のものにできることが強みだと思います。

③ 将来に向けての抱負を聞かせて下さい。

アスリート経験を活かして食品業界に貢献したいと考えています。

スポーツ業界でも食事の需要は高まってきているため、スポーツと栄養を繋げられるような人材になれるように頑張ります。